

仕事のできるパートのDHに辞めてもらうために、どう話したらいいのか分からない、と院長が相談してきました。

パートDH43歳、ハキハキして行動が早い、裏表のない人だといっています。

私「なぜ、辞めてもらいたいのか話していただけますか」

院長「女性の常勤ドクターと性格が合わないんだ。常勤ドク



コーチング の ススメ

7

ターと一緒に働くのはつらい
と言ってきたんだ。

ドクターの方が年下で、初めはパートDHの提案を聞いていたんだが、そのうちに合わせるのがつらくなってきた。常勤ドクターは、おとなしくてじっくり仕事をするタイプだから、仕事の早いDHのやり方に焦るらしいんだ。彼女がつらいと言うのは、相当なことだと思っ
ている」

若手DrとベテランDH

コーチ 富澤恵子

私「院長はそのDHに辞めて
もらいたいんですか」

院長「いや、私は仕事を早く適切にやってくれるから、辞めてほしくはない。でも常勤ドクターと合わなかったら困るんだ」
私「合わせるには、どうしたらいいでしょう」

院長「お互いの性格の違いを分かって仕事をしてくれるといいんだがな」

私「具体的に何が出来るでしょうか」

院長「そーだな、私が双方の仕事の仕方の違いを説明して、もっとスムーズに仕事ができるように話し合ってみるよ」

私「いつ、話しますか」

院長「ドクターとは、今日話すよ。DHとはその後だな」

私「どういう結果になったか教えてください」

こういったスタッフ間の性格の違いからくるトラブルは、解決方法を間違えると大きな問題へと移行します。性格の違いを踏まえた問題の解決方法は、双方にとっても良い学びの機会になります。

coach_keiko@synergy-c.co.jp

http://www.synergy-c.co.jp/coach_keiko